

8月 モニターレポート	担当出張所	桂川出張所
担当区間	(右岸) 大阪府京都府境界(阪急大山崎駅付近)～国道171号久世橋 (左岸) 羽束師橋～国道171号久世橋 (淀川右岸35.4～36.8km、桂川右岸0～9.9km、桂川左岸5.4～9.9km)	
モニター実施日時	令和2年8月2日(日) 15時頃～17時頃	
天候	晴れ	
<p>(見出し)</p> <p>8月は淀水垂～久我橋までの河川沿いをモニターしました。</p> <p>河川敷に飲食物のゴミの散乱 複数箇所</p> <p>自動車の座席の投棄 1箇所</p> <p>家庭ごみの投棄 1箇所</p> <p>農業ゴミの投棄 複数箇所</p> <p>焼却跡 1箇所</p>		
<p>(内容)</p> <p>梅雨が明け、夏の日差しが厳しくなりつつあるので、8月上旬のまだ日差しが厳しくなる前に河川モニタをしました。</p> <p>淀水垂れからの上流は、河川敷きに降りる所もなく、しばらくは堤防から雑草の生い茂る河川敷きを観察することとなりました。</p> <p>【淀水垂れ～西羽束師川】</p> <p>淀水垂れから西羽束師川までは、河川敷きに降りることはできず、河川敷きには雑草が生い茂り、堤防上の道路の路肩に捨てられているゴミが散見されました。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">      </div> <p>【西羽束師川～羽束師運動広場】</p> <p>車止めで車の侵入が規制された道路が敷設されて歩行者が通れるようになっています。西羽束師川と羽束師運動広場以外には、河川敷きに降りる所がなく、河川敷きは雑草が生い茂っていました。西羽束師川が桂川に流れ込む水門への侵入階段には、弁当のゴミ、空き缶が散見されました。</p>		



羽束師運動広場では、河川敷きに増水した水が運んできた泥が運動広場に残った状態のようで、また、木の枝や草のゴミも背丈の高い雑草、フェンスに絡みついた状態でした。



【羽束師橋からの風景】

羽束師橋の下側の道路は車止めが設置され、上側は車道で夏の日差しが直接降り注ぐことがないので、桂川の風景を楽しめます。桂川の下流、上流を眺めると、遠くの山並みと静かな川の流れが美しいです。



【羽束師橋～久我橋】

羽束師橋から上流の河川敷きに畑として利用している所があり、そこにゴミを焼却した跡があったり、乾電池などの不燃物ゴミが廃棄されていました。また、プラスチックゴミも多く、他所からゴミを運びこんだか、畑作業から発生したゴミを河川敷きで処理したものと思われます。

ここで畑作をするにしても、美化を考えてほしいと思いました。





更に上流に行くと、業務用途と思われる畑作をしている所にでると、生活ゴミは見当たらなくなります。

しかし、残念なことに車の座席が廃棄されていました。ここは前後に車止めがあり、一般車両は入れなかったのですが、許可を受けた人が車で持ち込んだものでないかと思いました。



【久我橋付】

久我橋の下には、野球の練習器具、ベンチプレスなどがあり、橋の下の空間を有効に利用されていました。



今回のモニターは梅雨が明け、真夏の8月になる前に気持ちよくできました。

ゴミばかりが気になりましたが、羽束師橋から見た桂川、遠くの風景、久我橋の下に作られた堰の水音は、癒されるものがありました。

(意見・感想・処置等)

暑い中、8月のレポートありがとうございました。

ゴミについては、1つ捨ててみると、同じ場所に自分も捨てていいかもという心理が働く人があるかもしれません。「ゴミ捨て禁止」看板は立てていますが、河川利用者の方のマナーの向上が望まれます。少しずつでも減らしていきたいと考えています。

桂川には、耕作地が沢山ありますが、今回レポートして頂いた、左岸の羽束師橋から久我橋までの間は、国有地と民地が混ざっています。どちらにせよ、焼却は気を付けて頂きたいですし、ゴミの不法投棄はやめてもらいたいです。

写真を撮って貰った、羽束師橋からの風景のように、美しい河川を保ちたいものです。

それでは、また来月のレポートを楽しみにしております。